

野菜の生育状況及び価格見通し(令和8年7月)について

○ 令和8年7月は、ブロッコリー、トマト等の価格は平年を上回って推移することが見込まれる一方で、はくさい、たまねぎの価格は平年を下回って推移する見込み。

東京都中央卸売市場に出荷される野菜の生育状況及び価格の見通しについて、主産地等からの聞き取りを行った結果を公表します。

1. 背景

近年、天候不順により野菜の価格変動が大きくなっている中で、産地の出荷判断と消費者の購買行動の最適化を促し、野菜の供給及び価格の安定に寄与することを目的として、平成23年より、野菜の生育状況や価格の見通しについて、主産地、卸売会社等からの聞き取りを行っております。

今回、聞き取り結果に基づく、令和8年7月の野菜の生育状況及び価格の見通しを次のとおり公表します。

なお、2020年基準消費者物価指数によると、令和8年5月の総合の指数は113.5、食料の指数も128.7と上昇傾向にあります。本プレスリリースについては、主産地、卸売会社等からの聞き取りをもとに過去5か年平均を基準として作成しておりますこと、ご注意ください。

「野菜を食べようプロジェクト」

農林水産省では、野菜の消費拡大を推進するため、「野菜を食べようプロジェクト」を実施しています。

野菜はビタミンやミネラル、食物繊維等が豊富に含まれており、毎日を健康で元気に過ごすために欠かせない食材です。

皆さんもご自宅等で野菜をたっぷり使った料理をお楽しみください。

詳細は次のリンクをご覧ください。

[「野菜を食べようプロジェクト」](#)



はくさいのコールスローサラダ
(外部リンク)

出典：(独)農畜産業振興機構 おすすめ野菜レシピ集



簡単！鶏肉の玉ねぎ煮
(外部リンク)

出典：cookpad 農林水産省のキッチン

また、「令和4年度「アフターコロナ」を見据えた野菜・果物の消費動向調査と野菜・果物のレシピ」、「cookpad 農林水産省のキッチン」、「(独)農畜産業振興機構 おすすめ野菜レシピ集」でも野菜を使ったレシピを紹介していますので、是非ご覧ください。

[令和4年度「アフターコロナ」を見据えた野菜・果物の消費動向調査と野菜・果物のレシピ](#)

[cookpad 農林水産省のキッチン \(外部リンク\)](#)

[\(独\)農畜産業振興機構 おすすめ野菜レシピ集\(外部リンク\)](#)

2. 主要な野菜の生育、出荷及び価格の見通し

品目	主産地 () 書きは 令和7年7月の 入荷シェア	今後の生育及び入荷見通し	7月の価格見通し (平年 (直近5か年平均) 比)
だいこん	北海道(49%) 青森(35%)	青森県産に加え、北海道産の出荷も増加する。 主産地の生育は概ね順調であり、7月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
にんじん	青森(61%) 北海道(21%) 千葉(13%)	千葉県産主体の出荷から、青森県産・北海道産の出荷へと切り替わる。主産地の生育は概ね順調であり、7月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
はくさい	長野(87%) 群馬(12%)	長野県産・群馬県産主体の出荷。主産地において、6月上中旬の低温の影響で生育が鈍化し、一時的に出荷量が減少したものの、気温の上昇に伴い生育は回復傾向。今後も順調な増量を見込むため、7月の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移
キャベツ	群馬(72%) 岩手(14%)	千葉県産・茨城県産主体の出荷から、群馬県産・岩手県産主体の出荷に切り替わる。主産地の生育は概ね順調であり、7月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ほうれんそう	群馬(46%) 栃木(33%) 茨城(11%)	主産地の生育は概ね順調であり、7月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移

ねぎ	茨城(57%) 千葉(12%) 北海道(5%)	茨城県産・千葉県産主体の出荷。主産地の生育は概ね順調であり、7月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ブロッコリー	北海道(72%) 長野(22%)	北海道産・長野県産主体の出荷。主産地の作付面積は増加傾向であり、7月の出荷数量はやや平年を上回る一方で、需要は堅調であることから、価格はやや平年を上回って推移する見込み。	やや平年を上回って推移
レタス	長野(84%) 群馬(13%)	長野県産・群馬県産主体の出荷。主産地の生育は概ね順調であり、7月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
きゅうり	福島(44%) 岩手(13%) 秋田(10%)	福島県産主体の出荷。主産地において、6月上旬に曇天や雨天が続いた影響で生育が鈍化し、出荷時期に遅れが生じる見込み。 全体として、7月前半の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移し、7月後半は気温の上昇に伴い、出荷数量は平年並みまで回復し、価格も平年並みで推移する見込み。	<7月前半> やや平年を上回って推移 <7月後半> 平年並みで推移
なす	群馬(43%) 茨城(22%) 栃木(17%)	主産地の生育は概ね順調であり、7月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
トマト	北海道(23%) 青森(13%) 岩手(12%) 群馬(11%)	北海道産・青森県産主体の出荷。主産地の生育は概ね順調である。 九州などの前段産地の生育が前進傾向にあり、出荷の切り上がりが早まることで、7月前半の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。7月後半は主産地の出荷が増加し、出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	<7月前半> やや平年を上回って推移 <7月後半> 平年並みで推移

ピーマン	茨城(44%) 岩手(25%) 福島(7%)	茨城県産は徐々に減少し、岩手県産が増加する切り替わりの時期。主産地の生育は概ね順調だが6月下旬は曇天が続くため、7月前半は出荷が鈍る見込み。全体として、7月前半の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移し、7月後半の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	<7月前半> やや平年を上回って推移 <7月後半> 平年並みで推移
ばれいしょ	茨城(23%) 静岡(23%) 長崎(22%) 千葉(20%)	長崎県産主体の出荷から茨城県産・静岡県産・千葉県産の出荷へと切り替わる。降雨と気温の上昇により、生育が前進傾向にあり、前段産地の切り上がりが早まることで、7月前半の出荷数量はやや平年を下回って推移し、価格はやや平年を上回って推移する見込み。7月後半は、後段産地の出荷が増加し、出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	<7月前半> やや平年を上回って推移 <7月後半> 平年並みで推移
さといも	鹿児島(46%) 宮崎(25%) 千葉(15%)	鹿児島県産主体の出荷。適度な降雨で生育が順調であったため、大玉傾向にある。7月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
たまねぎ	兵庫(32%) 佐賀(32%) 香川(10%) 北海道(7%)	兵庫県産・佐賀県産主体の出荷。北海道産は7月後半から出荷が始まる。佐賀県産の出荷数量はやや平年を上回り、兵庫県産・香川県産の出荷数量は平年並みで推移する見込み。全体として価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移

注：「平年並み」とは、平年（過去5か年平均）との比率が概ね90%以上、110%以下であることを示しています。

<添付資料>

[東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比\(PDF：95KB\)](#)

これまでの公表資料も次のリンクで公開しております。

[需給、ガイドライン、入荷及び価格の見通し等に関する情報](#)

【お問合せ先】

農産局園芸作物課

担当者：価格班

代表：03-3502-8111（内線4822）

ダイヤルイン：03-3502-5961